

Contents

友好都市・高梁市	1
人権を考える集い	4
筑西あらかると	6
市民記者のページ	11
お知らせ	12



協約書への署名後、富山県三市長（左）から秋岡毅市長（右）に筑西市の市旗が手渡されました。

更なる友好を誓いあう

■高梁市（岡山県）と友好都市提携を再締結

市は、昭和54年に旧下館市と岡山県高梁市が結んだ提携を引き継ぎ、同市との友好都市提携を再締結しました。1月30日に高梁市議会議場で行われた調印式で、筑西市の富山県三市長と吉澤範夫議長、高梁市の秋岡毅市長と長原寛議長が協約書に署名し、今後の末永い交流を誓いました。〔2・3ページに関連記事〕

学校給食に地場産食材

■『筑西食の日』を実施

市は1月24日から30日を『筑西食の日』とし、市内27小中学校で、地場産食材を使った給食を実施しました。郷土への愛着を育て、学校給食の意義や食の大切さについて理解を深めように行ったもので、24日には富山県市長などが大村小学校を訪れ、子どもたちと一緒に筑西産の大豆やサツマイモ、梨、豚肉、トマト、キュウリを使ったカレーやサラダを試食しました。





下館城主・水谷氏が結んだ絆 岡山県高梁市

市は、岡山県高梁市と友好都市提携を再締結しました。古くは備中国の中核を占め、近世に至っては、備中松山藩を中心として繁栄を続けた高梁市。今回は、その高梁市について紹介します。

交わした固い握手・友好都市提携を再締結

高梁市は、岡山県の中西部に位置する人口約3万8千人の都市。市内には高梁川が流れ、その両側には吉備高原が東西に広がっています。年間を通して霧の発生が多く、高原部では昼夜の温度差が大きいものの、低地部は比較的温和な気候に恵まれた場所です。古来、高梁市一帯は『備中国』の中核を占め、近世は幕藩体制のもと、備中松山藩を中心に繁栄。近世以降も、政治や経済、教育の中心地として発展を遂げてきました。また、備中松山城(写真上、国指定重要文化財)をはじめとする観光資源が豊富で、吉備国際大学や順正短期大学などが立地し、若い力が集まる学園文化都市でもあります。

その高梁市で1月30日、筑西市と高梁市による友好都市提携再締結の調印式が行われました。今回の調印式は、昭和54年に旧下館市と旧高梁市が締結した友好都市提携を、市町村合併で新しく誕生した筑西市と高梁市(平成16年10月1日に旧高梁市、有漢町、成羽町、川上町、備中町の1市4町が合併)が再締結したものです。式典会場の市議会議場には約50人の両市関係者が集まり、筑西市の富山省三市長と吉澤範夫議長、高梁市の秋岡毅市長と長原寛議長が協約書に署名。固く握手を交わして、両市の末永い友好と交流を約束しました。

筑西と高梁・両市を結ぶ歴史的背景

現在、下館小学校北側の八幡神社境内に下館城址と刻まれた石碑が建っています。これは、下館小学校のある本城町を中心とする場所に下館城があったことを示すもので、この城を築いたとされるのが水谷氏です。水谷氏は、初代城主・水谷勝氏が文明10年(1478)に城を築いて以来、城主(後に下館藩主)として代々この地を治めました。中でも戦国時代に活躍した6代・水谷正村(蟠龍斎、政村とも)は、戦をすれば連戦連勝で、その武勇を恐



- 1 岡山県下最大の規模をほこる夏の風物詩『備中たかはし松山踊り』
- 2 川上マンガ絵ぶた公園で毎年開催されている『マンガ絵ぶたまつり』
- 3 中国地方随一といわれる勇壮華麗な仕掛け花火で知られる『成羽愛宕大花火』
- 4 国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された町並みが残る『吹屋ふるさと村』
- 5 国の重要無形民俗文化財に指定されている『備中神楽』



れられたといわれています。水谷氏による建立または関連の深い場所として、菩提寺である定林寺(岡芹)、久下田城跡(樋口)、羽黒神社(大町)などが、現在も筑西市内に残されています。

時代は下って、江戸時代初めの寛永16年(1639)。8代下館城主・水谷勝隆が、備中成羽(旧成羽町、現在の高梁市)へ移封され、寛永19年(1642)には備中松山(高梁市)藩主となりました。

勝隆は、高瀬舟が円滑に航行できるよう高梁川を整備し、新田開発や鉱山業の振興に力を注ぐなど、城下の繁栄に尽力。その死後も松山藩2代・勝宗、3代・勝美と事業は引き継がれ、備中松山藩の基礎を築きました。今も残る備中松山城の天守は、勝宗によって現在の姿になったものです。

それぞれの発展に大きく貢献した水谷氏という歴史的な結びつきによって、旧下館市と高梁市は友好都市となり、以降、民間団体などを含めた交流が図られてきました。今回の再締結によって、筑西市と高梁市の交流が更に深まることが期待されます。

だって、君はひとりで勝手に 何かをやってゆくことなんて、出来ないだろう

映画『えんとこ』と伊勢真一監督講演会

市では、「みんなの人権を考える集い」を2月10日、明野公民館で開催し、ドキュメンタリー映画「えんとこ」の上映と映画を制作した伊勢真一監督の講演会を行いました。

映画「えんとこ」は、寝たきりの男性と介助の若者たちの3年間にわたる日々を記録したもの。障害者と若者たちのありのままの姿をフィルムに納めた伊勢監督の意志が、詰めかけた大勢の観客にも伝わり、あらためて人権を考える集いとなりました。映画会と講演会に寄せられたアンケートを紹介します。

▼映画が

終了した時に

は体中が熱くなり

ました。「介護のみなさん

バンザイ、遠藤さんバンザイ」と叫びた

くなりました。生きる事は多くの人と

の係わりが一生続きます。大切にして

いきたいとしみじみ感じました(60代・

男性) ▼遠藤さんの生き方にはただだ

だ驚きと感動の連続でした。遠藤さん

からのメッセージを心に刻んで、あり

のままの姿を大切にして生きていくこ

うと思います(40代・女性) ▼遠藤さん

には、何か惹きつけるものがあるのだ

と思います。卒業生が千人というのは

大変驚きました(30代・男性) ▼人間つ

て強い。優しいね。一人では生きてい

けない。人に頼られ、頼って生きていく。

時には弱くてもいいと思う(60代・女性)

▼介護メンバーが活躍する姿、これが

本当のボランティアなのだと感激した

(60代・男性) ▼人に迷惑をかけてはい

けないのだろうが、かけてもいい場合

がある事を知った(60代・女性) ▼寝

たきりで自

立っている人が

いるなんて初めて知

りました。命をつなぐ若者

たちが輝いて見えました。えんとこの

活躍に期待します(40代・女性) ▼家

族5人で来ました。子どもたちも何か

感じたようです(40代・女性) ▼人権

の基本である人と人との出会いの重さ

を痛感しました(50代・女性) ▼自由

に行動できる自分に、忘れていた感謝

の気持ちを気づかせてくれました。一

日一日を大切に、役に立つ人間になら

うと思いました。五体満足なのだから

(50代・女性) ▼利益を度外視して、自

主映画を制作する監督に感服しました

(70代・女性) ▼命を粗末にする、昨

今の事件が多い中、もつと若い人たち

に見てもらいたい映画だと思いました

(60代・女性) ▼監督の「弱さの力」と

いう言葉に感銘を受けました。遠藤さ

んと出逢うべくして出逢い、こんな素

敵な映画ができて良かった(40代・女性)

ありのままの
命にカンパイ

■映画監督・伊勢真一氏

昭和24年生まれ。映画『奈緒ちゃん』など長編ドキュメンタリー映画を制作。旧下館市の広報映像『心ありき 陶芸家、にんげん板谷波山』『ふるさと幻影 洋画家 森田茂の世界から』(全国広報コンクール映像部門特選)『大いなる志 偉人 中尾喜久の歩み』『髹漆 職人 大西勲のつづやき』や書家・浅香鉄心、洋画家・飯泉俊夫、陶芸家・丸山輝悦、洋画家・柳田昭、三河万歳・若杉親子編などを制作。これらのビデオは、『地域交流センター・アルテリオ』の映像コーナーでご覧になれます。

■文化財防火デー防災訓練

1月26日、黒子の千妙寺^{くろこ せんみょうじ}で、文化財防火デー防災訓練を実施しました。市や消防署、消防団、地域住民、関城幼稚園の園児たちなどが参加し、消火訓練などを行いました。

■男女共同参画社会をめざして講演会



1月28日、コミュニティプラザで、男女共同参画をめざす講演会を開催しました。NHK連続ドラマ『おしん』の制作などを手がけたドラマ・プロデューサーの小林由紀子^{こばやし ゆきこ}さんによる『チャミングに生きる』と題した講演や、小中学生を対象とした『男女共同参画に関する作文コンクール』の最優秀賞受賞者による受賞作品の朗読などが行われ、満員の来場者が男女共同参画社会についての理解を深めました。

■簡単・便利なe-Taxで確定申告



2月1日から、コミュニティプラザの特設会場で、下館税務署による確定申告の受付が始まりました。16日には富山県三市長が、e-Tax^{イータックス}（国税電子申告・電子納税システム）を利用して申告を行いました。e-Taxは、自宅などからインターネットを通じ、国税の各種手続きを行うことができるシステムです。

■広報筑西ピープルが県広報コンクールで特選

平成18年（第52回）茨城県市町村広報コンクールの審査が行われ、広報紙の部で、『広報筑西ピープル11月1日号（No.39）』が最高賞である特選に選ばれました。

現代茨城の陶芸展

コレクション／コネクション—— 収蔵品から見えること

茨城県陶芸美術館

笠間市笠間2345番地（笠間芸術の森公園内）
Tel. 0296-70-0011

茨城県陶芸美術館では、5月13日（日）まで、同館が所有する多くの収蔵品のなかから、茨城ゆかりの8作家10作品を展示しています。このなかには、筑西市出身の板谷波山（名誉市民・名誉県民・文化勲章受章者）の作品や波山に師事した、古宇田正雄（つくば市）の作品も展示されています。



板谷波山
（明治5年－昭和38年）

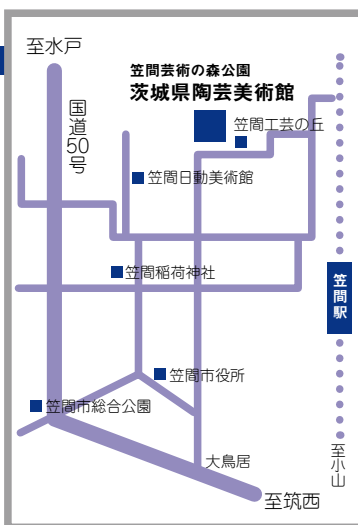
下館町に生まれる。本名、嘉七。東京美術学校彫刻科にて岡倉天心、高村光雲らに学ぶ。彫刻科教諭として赴任した石川県工業学校で陶磁制作を始め、明治36年東京田端に築窯、郷里の筑波山にちなみ、波山と号して陶芸家として独立。巧みな薄肉彫とアール・ヌーヴォー様式の意匠を融合させ、釉下彩による色彩豊かな文様表現、葆光彩磁を完成させた。昭和28年陶芸家として初の文化勲章を受章。



古宇田正雄
（明治31年－昭和52年）

菅間村洞下（現：つくば市）に生まれる。大正13年東京美術学校会計課員として勤務の傍ら、授業を聴講し、工芸に興味を持つ。この間、校内で知り合った板谷波山に薫陶を受ける。昭和8年帰郷し、波山指導のもと洞下の自宅裏に倒炎式窯を築窯。昭和20年下館に疎開した波山のために洞下の窯の傍に仮寓を建て、5年間制作を共にした。

■茨城県陶芸美術館へのアクセス



『心ありき』上映中

『現代茨城の陶芸展』開催中、館内において、旧下館市公聴広報課が制作した、『心ありきにんげん 陶芸家 板谷波山』（伊勢真一監督）が上映されています。美術館に足をお運びの際は、ぜひ、ご覧ください。

■上映＝5月13日（日）まで
毎週水、金、土曜日
午後2時30分～

夢に向かってチャレンジ

関城中学校で立志の集い

2月2日、生涯学習センターペ
アールで、関城中学校の2年生によ
る『立志の集い』が開催されました。
式典は生徒たちの手作り。自分の
夢や目標に向かって努力する決意表
明や、大切に育ててくれた両親への
感謝の言葉など工夫を凝らした演出
でした。また、記念講演会では、オ
リンピック金メダリストの古賀稔彦
さんが講師として登場。柔道を通し
て味わった苦労や喜び、戦いに挑む
前の心構えなどを語りました。最後
には、柔道の指導も行われ、生徒た
ちの良い記念となりました。



思い出づくりのお手伝い

柳田昭さんが特別授業

洋画家・柳田昭さん（玉戸）が母
校古里小学校で絵画の特別授業を行
いました。柳田さんは、桑山の出身。
96年には新人洋画家の登竜門「安井
賞」を受賞。現在はフランスなど海
外でも創作活動に取り組んでいます。
授業では、6年生の卒業制作『思
い出の絵本』づくりを指導。さまざま
な技法に「同じ絵の具を使ってい
るとは思えない」と児童たちからは
ため息も。「好きなことをどんどんす
ればいい」という柳田さんの言葉が、
大きな夢を描く子どもたちの背中を
後押ししていました。



国際交流ワールドキャラバン

協和国际交流協会

1月28日、協和多目的研修セン
ターで、協和国际交流協会（仙波静
会長）の主催による国際理解教育講
師等派遣事業（ワールドキャラバン）
が行われました。これは、世界の異
文化や外国語に触れることを目的に
開催されたもので、地域の子どもた
ちと保護者など約70人が参加。それ
ぞれの国の民俗衣装を身にまとった
オーストラリア、モンゴル、タイ、
韓国人講師による各国の紹介や、子
どもたちによる英語スピーチ、楽器
演奏などが行われ、参加者が交流を
深めました。



筑西あらかると



おでかけガイド

詳細は変更になる場合があります。事前に確認しておでかけください。

3/3(水) 11(日) 第28回 東光会 茨城県支部展

茨城県つくば美術館 [つくば市TEL 029-856-3711] 開館時間 午前9時30分～午後5時 入場無料 筑西市出身の作家の作品も展示されます。ぜひご覧ください。

3/10(土) あゆなまみな吹奏楽団 第1回演奏会

土浦市民会館 [土浦市TEL 0299-42-4111] 開場午後4時30分 開演午後5時 入場無料 曲目:ジュビリー序曲、パイレーツオブカリビアン、吹奏楽のための抒情的「祭」ほか

3/21(水)まで 一橋徳川家のひなまつり

茨城県立歴史館 [水戸市TEL 029-225-4425] 開館時間 午前9時30分～午後5時 大人・大学生【常設展】150円【特別展】580円 雛人形・雛道具・御所人形を紹介します

3/21(日)まで 第34回筑波山梅祭り

筑波山梅林 [つくば市観光協会TEL 029-836-1111] 筑波山梅林は筑波山の中腹に位置し、4.5haの園内に白梅・紅梅・緑がく梅などが植えられています。ガマの口上や郷土芸能も開催

4/15(日) 森朱美&岩下淳子ジョイントリサیتال

小山市文化センター [小山市TEL 0285-22-9552] 開場午後1時30分 開演午後2時 1階席 2,000円、2階席 1,000円 (全席指定) 小山市が生んだ歌とピアノの芸術家の共演

4/28(土) 6/10(日) 吉澤コレクション 板谷波山と佐野市ゆかりの陶芸家たち

佐野市立吉澤記念美術館 [佐野市TEL 0283-86-2008] 開館時間 午前9時30分～午後5時 月曜休館 一般500円 大学・高校生300円 板谷波山《彩磁蔓草文香炉》を展示

5/6(日)まで 企画展 なるほど!ザ・うんち

アクアワールド・大洗 [大洗町市TEL 029-267-5151] 開館時間 午前9時～午後5時 大人 1,800円 小中学生 900円 幼児 300円 「うんち」は動物たちの健康のバロメーター

5/25(金) ストラディヴァリウス サミットコンサート2007

栃木県総合文化センター [宇都宮市TEL 028-643-1013] 開演 午後7時 S席 7,000円 A席 6,000円 B席 5,000円 C席 3,000円 チケット発売中 総額 90億ともいわれる市至上の音色

ぼくたち・わたしたち 1歳になりました

わが家のアイドル



かみはら ゆい
神原 夢生 ちゃん
3月2日生(門井)



ほしの さら
星野 沙来 ちゃん
3月2日生(飯島)



おおわだ はるき
大和田 陽生 くん
3月3日生(本城町)



みやま はづき
宮山 羽月 ちゃん
3月4日生(幸町)



つるみ なおひさ
鶴見 尚久 くん
3月15日生(二木成)



さんどう りん
山藤 凜 ちゃん
3月16日生(榎生)



なかじま そうた
中島 颯汰 くん
3月18日生(松原)



いしかわ るな
石川 瑠菜 ちゃん
3月19日生(関本上)



おおよし なな
大吉 那奈 ちゃん
3月21日生(榎生)



あかま らむ
赤間 星夢 ちゃん
3月23日生(蓮沼)



さぎや みらい
鷺谷 美来 ちゃん
3月23日生(門井)



こやま あきと
古山 聖人 くん
3月25日生(宮後)



はぎわら けいた
萩原 啓太 くん
3月26日生(幸町)



きくいり ゆん
坂入 柚 ちゃん
3月27日生(梶内)



とみた そら
富田 想良 くん
3月28日生(筑瀬)



せお なおき
瀬尾 尚央樹 くん
3月29日生(倉持)



いまじゅく みゆう
今宿 心夢 ちゃん
3月30日生(一本松)



アイドル募集

平成18年5月生まれのお子さんの写真を募集しています。写真裏面に①お子さんの氏名・ふりがな・生年月日・性別 ②保護者氏名・郵便番号・住所・電話番号を明記し、3月30日(金)までに市広報広聴課へ。応募者多数の場合は抽選とします。



6年生が描くわたしの夢・このまちの未来

マイ・ドリーム

長讃小学校

児童数148人



ありむら ゆうた
有村 優太

未来の筑西市はごみが無く、緑が多い美しい市で、人々が安全で元気にすごせるまちになってほしいです。



すぎた こうすけ
杉田 昂翼

筑西市は、緑がいっぱいで、元気な人も体に障害がある人も安心して楽しく住めるまちになってほしいです。



みやた ひかり
宮田 ひかり

将来の夢は獣医になることです。色々な動物とふれ合いながら、新しい発見をたくさんしていきたいです。



こうまる あやの
鴻丸 綾乃

将来、ファッションデザイナーになりたいです。そして私の服を日本中の人が喜んで着てほしいです。



とよぐち あかね
豊口 茜

将来の夢はパティシエになることです。そして私が作ったお菓子を食べてみんなに笑顔になってほしいです。



きしろ あきえ
木城 章恵

将来、筑西市のみんなを明るくさせるような、楽しい絵を描くイラストレーターになりたいです。



さいとう あおい
齋藤 葵

将来の夢は、マジシャンと学校の先生。授業に手品を取り入れて、筑西市の子どもたちに楽しく勉強を教えたい。



しが こうじ
志賀野 光司

将来の夢は、プロ野球の選手になることです。筑西市を緑が多く、ゴミのないきれいなまちにしたいです。



おおたけ まさき
大武 将貴

将来、ほかの人の役に立てるような大人になりたい。筑西市を環境が良く、住みよいまちにしたいです。



おおたけ じゅんや
大武 諄也

将来、セリエAで活躍する世界でも有名なサッカー選手になりたい。筑西市をゴミのないまちにしたいです。

嘉田生崎小学校

児童数123人

図書館に思うこと

筑西市には、中央図書館と明野図書館という、県内に誇れる立派な図書館があります。私は両方の図書館の会員になっています。それぞれに個性があり、魅力があります。

中央図書館は、勤行川のほとり、開放的な立地で、通勤・通学や散歩の途中に気軽に利用することが出来ます。また、明野図書館は、頻繁に音楽会や企画展などを行い、本に興味がない人たちまで、図書館に足を運ばせてしまう工夫をしています。

ただ、残念に思うのは、利用者のマナーの悪さです。ずっとおしゃべりをしている人や携帯電話を利用する人。また、高価な本に赤線が引いてあったり、葉がわりに、折ってあったり。大好きな作家の本がボロボロになっていると、とても悲しい気持ちになります。

図書館は私たちに新しい出会いやチャンスを提供してくれます。本は心に栄養を与えてくれます。大切な図書館をみんなで守っていききたいものです。

匿名女性(成田)

日ごろの暮らしの中で思っていることを投稿してください。匿名可。広報広聴課まで

おたより

スナッパ

みんなでスポーツ 楽しいね 第4回ファミリースポーツデイを開催

2月17日、明野トレーニングセンターで、総合型地域スポーツ育成推進事業の一環として、市体育指導委員会を中心に『ファミリースポーツデイ』を開催。市内の親子約140人が参加し、バランスボールを使った健康体操やスポーツチャンバラなどで体を動かしながら、楽しい時間を過ごしました。



篠崎 隆さん

篠崎 隆さん (桑山)

二宮尊徳のドキュメンタリーを制作

世の中にお世話になった分、映像の分野で恩返しができるかなと思っています。二宮尊徳のビデオ・DVDは、希望者に頒布しています。問い合わせは篠崎さん (TEL 57・9905) へ。



「多くの農民を困窮から救った二宮尊徳は、今なお、人びとにとって神様のような存在。地元の偉大な人物の功績を記録として残したいという思いから、撮影に取り掛かりました。今、各市町村は深刻な財政難に陥っていますが、そういうまちの人こそ、この映像を見てほしいですね。どうしたらまちを再興できるか。尊徳の教えに、最大のヒントがあります」と語るのは、映像作家の篠崎隆さん (73歳)。篠崎さんは、このほど、

二宮尊徳の足跡をたどったドキュメンタリー『報徳に生涯を捧げた男の物語 紀聞 二宮尊徳』(55分) を制作しました。尊徳は、『報徳仕法』といわれる独自の手法で、江戸時代後期に多くの農村を再興した農政家。疲弊した下館藩も、尊徳の指導によって復興しました。映像には、生家や陣屋跡をはじめ、手紙などゆかりの品々とともに、市内・掉ヶ島の尊徳碑や桜川の青木堰などが収められています。「もともとは、報道番組のディレクターや撮影の仕事をしていました。今も取材となれば、機材を担いで全国どこへでも飛んでいきますよ。今後も郷土の偉人や地元につながる貴重な行事を撮り続けていきたいですね。これまで

—— 二宮尊徳の教えから
まちおこしのヒントを学んでほしい ——



平成18年度 市政功労者等表彰

2月8日、しもだて地域交流センターで、市政功労者等表彰式を開催しました。
叙勲ならびに褒章受章者への記念品贈呈に続き、多年にわたり市の公益や振
興発展のために尽くされた市政功労者の表彰を行い、その功績を称えました。

叙勲・褒章受章者

■瑞宝双光章

鶴義孝、大林浩、大和田保則、内山昭吾、
池田眞、稲川勇夫、竹澤四郎、鈴木稔

■旭日単光章

渡辺延

■瑞宝単光章

山本正藏、小久保忠夫、田宮一、杉山平、
大塚和郎、勝沼昇、安喰久夫

■藍綬褒章

大吉保、松本きよ子、落合勇

市政功労者

【特別功労者】

- 市議会議員 渡邊哲、柳田義廣、相澤年男、荒井英一、清水良、山口幸一郎、茂木忠男、
袖山信勝、皆川容徳、猪瀬雄司、關四郎、赤城正徳、小波俱光

【功労者】

- 統計調査員 飯島榮、飯島昇、伊坂美代子、猪瀬常雄、大崎喜文、神奈川宏、古谷清四郎、
坂入孝、柴山安夫、高田喜一、田上甫、長岡隆、宮田敏、森戸幸三、谷中藤一郎、山崎早苗、
飯村榮、大久保幸一、小泉明、館野登、深谷友子、柳田功、山中正一

- 自治協力員 樫村欣哉、武井茂信

- 民生委員・児童委員 新井香代子、渡邊孝之、能勢久代、高山伸代

- 元公平委員会委員 齋藤實

【表彰状贈呈者】

- 体育指導委員 福本美千代

- 生産組合長 谷中芳三郎

【感謝状贈呈者】

- 健康推進員 大山たき、佐藤勝子

- 西地区更正保護女性会会員 渡辺静子、石島喜美代

【褒状贈呈者】

- 大会等成績優秀者 中野衛（2006年アジアベンチプレス選手権大会 男子60キロ級優勝）

【寄附者】

- 個人 飯泉俊夫、額賀勲

- 団体 アーティストキャンプ実行委員会

〈順不同・敬称略〉

■このコーナーを担当したのは、

いわぶち ゆうこ はすめま
岩渕 祐子さん(蓮沼)

サッカーを通して、ちまたで一般的な経験を

冬晴れの空の下、青々とした芝生の上を小さな身体で元気にサッカーボールを追いかけて、走る子どもたちがいます。彼らは、幼稚園児と小学低学年生が所属するサッカークラブ『協和キッズSMC』の子どもたち。近頃全国的にキッズチームは増えつつあります。発足から3年目の『協和キッズSMC』の活動を紹介します。

楽しみながら身体を動かす

『協和キッズSMC(サッカー・ミッショントクラブ)』には、幼稚園年少児から小学2年生まで23人が所属しています。指導者は、日本サッカー協会公認C級コーチで日本体育協会公認指導員の資格を持つ大塚文雄さん(三郷)。普段は大工さんとして働く大塚さんは、「サッカーを通して子どもたちの体力向上を図り、人との関わりの中で色々な経験をする場を作りたい」と、平成16年にクラブを立ち上げました。ゲーム機の普及や不審者出没の不安などから、自然の遊びの中で他人の痛みを知ることや喧嘩のルールなどを体得する機会が減りつつあると感じたことがきっかけでした。現在は協和地区の子どもたちだけの活動ですが、地区にこだわらず多くの子どもたちに参加して欲しいとのことでした。

練習は毎週日曜日に協和サッカー場で行っています。鬼ごっこやドッジボールなどを取り入れ、楽しみながら身体を動かすことを大事にしています。また、数々のイベントにも積極的に参加。平成17年には、鹿島アント

ラーズ対水戸ホーリーホックの試合で、プロの選手と手をつないで入場するエスコートキッズを務めたり、鹿島スタジアムで試合をしたりと、とても貴重な体験をしました。

自分で考え、答えを見つける

現在、県内では年3回のキッズフェスティバルが開催されていて、その中の1回は協和サッカー場が会場となります。今年度は昨年11月に開かれ、県内外から22チームが集まり試合を行いました。

キッズの試合では、味方も相手もボールに集まって、子どもが『だんご状態』になる動きが多く見られます。大塚コーチは、サッカーを始めたばかりの幼い子どもたちがボールを追いついて『だんご状態』となるこの時期こそ、とても大切だといいます。そこから「次はどうすればボールをもらえるのか」「どうすればゴールを決められるのか」と、子どもたちが自身が考えることができるからです。初めから答えは教えず「自分で考え、答えを見つけて次へ進む」、そんな子どもたちの内側からの力を、とても大切にしているとのこと

とです。またキッズの試合に、オフサイドなど大人のサッカーのルールをすべて当てはめてしまうと、ボールの流れが途切れ途切れとなり、楽しさは半減してしまいます。審判は臨機応変にルールに対応し、子どもたちにわかりやすいように教えています。取材中、試合でゴールを決めた小さなサッカー選手の笑顔は、いきいきと輝いていました。

■入会希望・問い合わせは
大塚文雄 Tel 57-9883へ



案内

●筑西市議会議員一般選挙

▼告示日(立候補届出日) 4月15日(日)
▼投票日 4月22日(日)
投票時間 午前7時～午後6時

■問い合わせ

市選挙管理委員会 内線331

●筑西市議会議員一般選挙立候補予定者説明会

▼日時 3月23日(金) 午前10時～
▼場所 しもだて地域交流センター(アルテリオ) 1階集会室
●当日、立候補届出に必要な書類を配布します。(資料代1,500円)
※駐車場が狭いので市役所の駐車場をご利用ください。

■問い合わせ

市選挙管理委員会 内線331

●国民年金保険料集合徴収

下館社会保険事務所では、国民年金保険料の納め忘れがある人に対して、集合徴収および国民年金相談を行います。

す。保険料を納め忘れると、2年間で時効となり納付できなくなります。▼

日時 3月20日(火) 午前10時～午後3時
▼場所 川島公民館2階図書室

■問い合わせ

下館社会保険事務所 TEL2510811
市保険年金課年金係 内線237

●明野図書館リサイクル本の無償配布

図書館リサイクル本を希望者に無償で配布します。(市内在住者のみ)
▼日時 3月17日(土)～23日(金) 午前10時～午後5時 ※月曜・祝日休
▼場所 明野図書館 ▼リサイクル本の種類 児童書、一般書、雑誌など
※無くなり次第終了

■問い合わせ

明野図書館 TEL5212466

●下館運動場の夜間施設利用

▼期間 4月1日(日)～10月31日(水)
▼時間 午後6時30分～9時30分
▼休場日 月曜日が祝日のときは、翌日
▼料金 硬式野球場1面15,000円/ソフトボール場1面

8,000円 ▼申し込み 利用日の1か月前の初日から1週間前までに、下館総合体育館窓口へ

■問い合わせ

スポーツ振興課スポーツ施設管理係
TEL2815040

●家庭系廃タイヤ等の有料集団回収

▼日時 3月18日(日) 午前9時～正午
▼場所 明野支所(構内駐車場)
▼回収品目 廃タイヤ(ホイール)、廃消火器、廃バッテリー
※いずれも自家用(個人)として使用したものに限りません。粗大ごみ、事業系ごみは回収しません。処理料金等については、事務局までお問い合わせください。

■問い合わせ

クリーンアップあけの事務局(明野支所市民環境課内)
TEL5211111

●米・麦・大豆生産者への国の助成制度が変わります

これまでは、全農家を対象に麦・大

豆価格の上乗せ助成がなされていました。平成19年産からは、地域農業の担い手を育成するため、対象を担い手に限定した制度(品目横断的経営安定対策)に変わります。

▼対象 ①認定農業者…経営規模が原則4ha以上(地域の実情により緩和あり) ②集落営農組織…経営規模が原則20ha以上(地域の実情により緩和あり)

▼助成内容 ①麦・大豆の過去の生産実績や当該年の生産数量等に基づく助成(通称『ゲタ対策』) ②米・麦・大豆の価格変動による収入減を補てんする助成(通称『ナラシ対策』)

【稲作農家の方へ】

経営規模の大小に関係なく、生産調整に取り組みましょう。生産調整に取り組む農家には、産地づくり交付金(いわゆる転作奨励金)が交付されます。

■問い合わせ

茨城農政事務所地域第三課
TEL2413155
県西地方総合事務所地域農業振興室
TEL2419164
市農政課 TEL2011161

● 下館地区学校体育施設開放利用団体調整会議

▼日時 3月23日(金) 午後6時30分(時間厳守) ▼場所 市立下館総合体育館研修室 ▼内容 4・5月分の日程調整等 ▼持参品 筆記具、代表者印、登録申請書

■ 問い合わせ

下館総合体育館スポーツ振興課
TEL 28-5040

● 関城・明野・協和地区体育施設利用者会議

▶対象者＝現在、社会体育施設(学校体育施設を含む)を定期的に利用している団体の代表者、または今後、定期利用を予定している団体の代表者▶内容＝社会体育施設の利用にあたっての注意事項、定期利用の調整(4月～9月)、その他
※会議に欠席された場合は、定期利用の意志が無いものとみなします。(代理出席も可能です)
■問い合わせ
下館総合体育館スポーツ振興課 TEL 28-5040

会 場	日 時
関城体育館トレーニング室	3月8日(木) 午後7時～
明野公民館	3月9日(金) 午後7時～
協和多目的研修センター	3月13日(火) 午後7時～

● 筑西遊湯館・休館のお知らせ

館内定期点検およびメンテナンスのため、休館します。

▼日時 3月14日(水)～17日(土)

■ 問い合わせ

筑西遊湯館 TEL 33-5151

● 土曜託児室『つちのこ』

急な仕事や冠婚葬祭など、困った時はご連絡ください。保育サポーターがお子さんをお預かりします。

▼日時 毎週土曜日 午前9時～午後4時(延長保育あり) ▼場所 大田郷駅前 デイサービス『花どけい』内
▼対象 0歳～小学2年生 ▼サポーター料 1時間500円 ▼持参品 弁当、おやつ、着替え ▼申し込み 毎週木曜日まで

■ 問い合わせ・申し込み

下館保育サポーター友の会
豊田 TEL 25-5596

● 県民交通災害共済加入手続き

平成19年度の加入手続きを受け付けています。会費を添えて市役所・川島出張所・各支所窓口へ(加入チラシと申込書は各窓口にあります)
▼会費 大人900円、中学生以下500円

■ 問い合わせ

市民安全課交通安全係
内線 243・252

イベント

● 赤ちゃん向け読み聞かせ

▼日時 3月8日(木) 午後1時～3時 ▼場所 中央図書館・おはなし

コーナー ▼内容 ブックススタートのスタッフが赤ちゃん向けの読み聞かせをします。

■ 問い合わせ

中央図書館 TEL 24-3530

● 企画展『春から始める手軽なスポーツ』

▼日時 3月16日(金)～4月18日(水)
▼場所 中央図書館・1階カウンター
▼内容 くだん運動から遠ざかっている人でも手軽に始められるスポーツの本を展示、貸し出します。ジョギングやいつでもどこでも簡単にできるエクササイズなど、気軽に運動を始めた人におすすめの本を紹介します。

■ 問い合わせ

中央図書館 TEL 24-3530

● 読み聞かせ(黒子公民館)

▼日時 3月10日(土) 午後2時～3時 ▼場所 黒子公民館・研修室
▼対象者 幼児・児童および保護者
▼内容 絵本『おっぱい』『やまんばあさんとむじな』、紙芝居『おなべとやかんとふらいばんのけんか』『ももたろう』

■ 問い合わせ

夢くらぶ 小川 TEL 37-3556

● 読み聞かせ(協和公民館)

▼日時 3月17日(土) 午前10時30分～11時30分 ▼場所 協和公民館・和

室 ▼対象者 幼児・児童および保護者 ▼内容 絵本朗読『くもくん』『ねずみのチョッキ』、紙芝居『おさじさん』、歌『ひなまつり』など

■ 問い合わせ

読み聞かせの会・てるて姫
飯山 TEL 57-6782

● 協和おはなし会(協和公民館)

▼日時 3月22日(木) 午前10時30分～11時30分 ▼場所 協和公民館・和室 ▼対象者 幼児・児童および保護者
▼内容 絵本『はんしろうがないた』『はなをほじほじ』、紙芝居『はな いっぱいになあれ』、お絵かきなど

■ 問い合わせ

協和おはなし会
岩淵 TEL 57-4498

きぬ聖苑使用料(火葬料金)徴収先の変更

現在、筑西市で徴収しているきぬ聖苑の使用料(火葬料金)は『きぬ聖苑の設置及び管理等に関する条例の一部改正』に伴い、きぬ聖苑窓口で徴収します。
▶実施日：平成19年4月1日～
■問い合わせ きぬ聖苑 TEL 33-6635
○火葬使用料

区 分	圏域住民	左記以外の者
火葬 (1体につき)	12歳以上の人	5,000円
	12歳未満の人	3,000円
	死胎児	2,000円
	死後10年未満	2,000円
	死後10年以上	500円
焼却(1包30kg以内につき)	身体の一部	2,000円
	産じょう汚物の類	2,000円

●読みがたり

▼日時 3月17日(土) 午後2時
▼場所 中央図書館おはなしコーナー
▼内容 絵本『ぼく おかあさんのこと』紙芝居『ぞうちゃんのおかし』

●問い合わせ

野ばらの会 小薬 TEL22-4369

●スコレ母親講座

▼テーマ 生きる力をつける子育てとは
▼日時 3月15日(木) 午前10時～11時30分
▼場所 中央図書館・和室
▼講師 (社)スコレ家庭教育振興協会 平石喜美子 ▼入場無料・託児あり

●問い合わせ

平石まで TEL24-7797

●朗読・録音テープ

▼エッセイ集・耳ぶくろ(日本エッセイストクラブ編) 90分5本/60分1本
▼対象者 視覚障害者、寝たきりの人、視力の落ちた高齢者など。テープは市総合福祉センターで貸し出し(無料)。

●問い合わせ

野ばらの会 小薬 TEL22-4369

●日用品即売会・筑西市生活学校

▼日時 3月17日(土) 午前9時～
▼場所 アルテリオ前まちかど広場

▼品名 味噌・花・手作り小物・採り立て野菜など

●問い合わせ

地域交流センター学習支援係
TEL23-1616

●第7回・芸能発表会

▼日時 3月25日(日) 午前11時15分～午後3時30分(営業は午前10時～午後9時)
▼内容 舞踊などの発表会

●問い合わせ

筑西遊湯館 TEL33-5151

●現状に満足していない若手経営者向け講演会

『金でなく夢を追え』

▼日時 3月20日(火) 午後6時開場・6時30分開演
▼講師 堀之内九一郎氏
▼場所 県西生涯学習センター

▼人数 先着200人 ▼入場 無料
▼申し込み 氏名・年齢・企業名・住所・連絡先記入し、FAX25-6504またはメールinfo@shimodate-jc.jpまで

●問い合わせ

下館青年会議所
須藤 TEL090-1129-7689

●第17回・春蘭展

▼日時 3月17日(土) 午前9時～午後5時/18日(日) 午前9時～午後4時
▼会場 川島公民館
▼主催 川島蘭友会
▼出品予定数 250点

●問い合わせ

宮田 TEL28-0320

●日本春蘭展示会

▼日時 3月17日(土)～18日(日) 午前10時～午後4時30分
▼会場 スピカビル6階ギャラリ
▼主催 下館春蘭会

●問い合わせ

坂本 TEL24-6069

●写真講座『DAN』作品展

▼日時 3月22日(木)～25日(日)
▼会場 筑西市文化ギャラリー
▼内容 市民講座を継続した写真講座『DAN』講座生の1年間の写真を展示

●問い合わせ

長谷川 TEL24-6688

募 集

●4月企画あそび参加者募集

下館子育て支援センターにここに

▼日時 テーマ 4月11日(水)：なかよし なかよし 4月18日(水)：シールをペタペタ 4月25日(水)：こどもの日の飾りをつくろう
▼時間 午前9時30分～11時30分
▼募集人数 先着各30組
▼費用 無料
▼申し込み 3月15日(木) 午前9時から
電話または直接、左記まで。
*子育て支援センターを利用できるのは、市内在住の0歳～6歳までの未就園の子どものと保護者です。
※初めての人は、利用の手続き登録をしてください。その

際は印鑑が必要です。

●問い合わせ・申し込み

下館子育て支援センター
TEL25-3141

●土に親しむ農園(市民農園)利用者募集

▼対象者 市内在住で農家以外の人
▼利用期間 平成20年3月31日まで
▼場所 下館トレーニングセンター南側(二木成)
▼募集区画 6区画(1区画20㎡)
▼費用 3,000円
▼申し込み 費用と印鑑持参のうえ左記まで。

●問い合わせ

農政課 TEL20-1161

●地域交流『行楽弁当作り教室』参加者募集

▼内容 『海苔巻き寿しと稲荷寿し』を作ります。
▼日時 3月23日(金) 午前9時30分～正午
▼会場 しもだて地域交流センター・調理室
▼募

木造住宅簡易耐震診断相談

過去の地震で比較的古い木造住宅が数多く倒壊し、多数の人が犠牲となりました。いつ起こるかわからない地震に備えて建物が安全かどうか、専門家(相談員)が会場で相談に応じます。一緒に確認してみましょう。

▶受付=随時募集 ▶日時=申込受け付け後、開催日などを後日連絡します。▶場所=本庁舎エントランスホール ▶相談員=(社)茨城県建築士会筑西支部 ▶相談内容=わが家の耐震診断(問診表)による相談 ※申込受付後、事前に現地で簡易的な予備調査を行います。▶費用=無料

●問い合わせ・申し込み

建築課建築係 TEL20-1177

集人数〓先着20人 ▼参加費〓材料費800円程度(当日徴収) ▼持参物〓エプロン、三角巾、ふきん、タオル、筆記用具など ▼申込開始〓3月7日(水) 午前9時

■問い合わせ・申し込み

しもだて地域交流センター

交流推進係 TEL23-1616

●生きがいと創造の事業講座生募集

▼陶芸講座〓講師・大高正希先生 募集人員〓40人 ▼籐(竹)細工講座〓中田錦鳳先生 募集人員〓30人 ▼革工芸〓広瀬和先生 募集人員〓40人

※各講座とも定員を超えた場合は抽選となります。ただし、初めての人を優先します。 ▼対象〓市内在住で60歳以上の人 ▼場所〓市総合福祉センター

▼開催期間〓5月〓平成20年3月初旬

▼開催日時〓講座により開催日・時間が異なります。 ▼講座数〓おおむね月2回(年21〓22回) ▼費用(年間)

〓無料(ただし、材料費等実費負担あり) ▼申込期間〓3月8日(木)〓15日(木)まで(土・日曜日を除く)

午前9時〓午後4時 ▼受付場所〓市役所エントランスホール ※ただし、3月8日(木)午前10時以降は高齢福祉課13番窓口へ

■問い合わせ

高齢福祉課いきがい支援係
内線218・221

●『高齢者はつらつ百人委員会』委員募集

高齢者自らが地域の高齢者を対象に健康づくりや生きがいづくりに関する事業を企画し実施する委員会です。

▼対象者〓県内に住んでいる概ね60歳以上で、委員会の活動にきちんと参加できる人 ※地方公共団体の長および議員は除く、報酬・交通費なし

▼任期〓平成19年4月〓平成21年3月

▼申込期限〓3月15日(木)

■問い合わせ・申し込み

茨城わくわくセンター

TEL029-1243-8989

●『カンツォーネをうたう会』会員募集

▼練習日〓毎月第1・3金曜日 午前10時〓正午 ▼場所〓県西生涯学習センター・レッスン室

■問い合わせ・申し込み

黒坂 TEL25-0482

●せせらぎ会(版画・水彩画自主講座) 会員募集

▼開催日時〓4月より毎月第1・3土曜日 午後1時30分〓3時30分 ▼場所〓伊讚公民館2階会議室 ▼募集人員〓先着10人程度 ▼費用〓年間約4,000円

■問い合わせ・申し込み

武藤 TEL28-1427

相 談

●生活の困りごと相談

*人権・行政・法律相談に応じます *費用=無料 *秘密厳守 *対象=市内在住の人					
☐ 人権相談	子ども(いじめや体罰)・女性(DV・セクハラ)・高齢者・障害者に対する人権問題や、夫婦・家庭内の問題、近隣トラブルなどの相談				
☐ 行政相談	国・県・市町村の行政サービスに関する苦情やご意見などを伺います。				
☐ 法律相談	金銭貸借・土地の境界・遺産相続・家庭問題など解決策を助言します。				
区分	相談日時	相談会場	相談員	申し込み	連絡 問い合わせ
人権相談	3月22日(木) 午後1時〓3時	市民会館 1階会議室	(人権擁護委員) 星野治子 大林浩	事前申込不要 (当日来訪順に受付)	広報広聴課広聴係 TEL24-2111 内線314
行政相談			行政相談委員 (総務大臣委嘱)		
法律相談			弁護士	3月12日(月) 午前9時〓電話予約 (先着8人)	

●住宅リフォーム相談

県では住宅リフォーム全般に習熟した『住宅耐震・リフォームアドバイザー』が登録されています。住まいの耐震改修や防犯対策、バリアフリーな

どのリフォームを検討されている人は、ぜひ活用ください。また、現地相談(調査)を希望される人は、(社)茨城県建築士事務所協会で近所のリフォームアドバイザーの派遣事象(有料)を行いますので、併せて利用ください。

■問い合わせ

茨城県土木部都市局住宅課

TEL029-301-4759

(社)茨城県建築士事務所協会

TEL029-305-7771

健 康

●愛の献血

▼日程〓3月6日(火) 県西地方総合事務所〓3月19日(月)とりせん下館店〓3月23日(金)筑西市役所 ▼時間〓午前10時〓正午 午後1時30分〓3時30分

■問い合わせ

保健推進課 TEL22-0506

●健康リズム体操

▼日時〓4月3日〓火曜日・全10回・午後1時30分〓3時 ▼場所〓下館トレーニングセンター ▼費用〓3,500円(別途、スポーツ安全保険料が必要です) ▼申し込み〓随時参加可、直接会場へ

■問い合わせ

健康リズム体操下館教室
物井 TEL22-7808

明野新能

狂言 棒縛
能 巴
素囃子 獅子

地元の子どもたちによる
小舞 七つ子
狂言 しびり

第14回公演
4月7日(土) 午後5時始

入場無料

明野公民館・中央公園特設舞台
※雨天時 公民館大ホール(イル・ブリランテ)

主催/明野新能実行委員会
後援/筑西市・筑西市教育委員会

問い合わせ

明野公民館
Tel 52-5333

編集後記

3月、弥生。由来は草木がいよいよ生い茂る月「本草弥や生ひ月(きくさいやおひづき)」が詰まって「やよひ」となったという。年度末を迎え卒業や引越、新生活で多事多端である。(も)

ピープル11月号が県広報コンクールで特選となりました。同号では里山を守る市民の活躍などを紹介。今後も、筑西に住む皆さんの生き生きした表情を紹介し続けたいと思います。(∞)

水谷家の菩提寺：定林寺(岡芹)の梅が見ごろを迎えている。備中松山(岡山県高梁市)の地へ領地が移っても、梅香るこの季節には、下館の地を懐かしんでいたことだろう。縁は続く。(ま)

二宮尊徳をはじめ、歴史人物の映像を制作している篠崎さん。取材となればカメラ片手に全国どこへでも。「いい運動になりますよ」というその軽いフットワーク、私も見習わなさんや。(@)



春の訪れを告げる梅の花…梅の名所、岡芹の定林寺は下館藩主水谷家の菩提寺。